

議案第 35 号

債権の放棄について

上記の議案を提出する。

令和 2 年 2 月 19 日提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

債権の放棄について

下記のとおり債権を放棄する。

記

1 債 務 者

(1) 主たる債務者 安曇野市 [REDACTED]

(2) 連帯債務者 安曇野市 [REDACTED]

2 債権の名称 生活保護費返還金

3 放棄する債権の額 395,677 円

4 債権の発生日 平成 24 年 9 月 4 日

5 債権発生理由 生活保護法第 63 条 (非強制徴収公債権)

6 放棄の理由 主たる債務者は他の債権 (非強制徴収公債権) について、強制執行等を行ったが全額回収が不可能であり、連帯債務者は破産手続きが完了したことから、上記債権の回収の見込みがないため。

提案理由

債権の放棄について、地方自治法 (昭和 22 年法律第 67 号) 第 96 条第 1 項第 10 号の規定に基づき、議会の議決を得る必要があるため、本案を提出いたします。

議案第 36 号

市道の廃止について

道路法（昭和 27 年法律第 180 号）第 10 条第 1 項の規定により、下記のとおり市道路線を廃止したいので、同条第 3 項の規定により議会の議決を求める。

記

別紙市道廃止路線調書による。

令和 2 年 2 月 19 日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

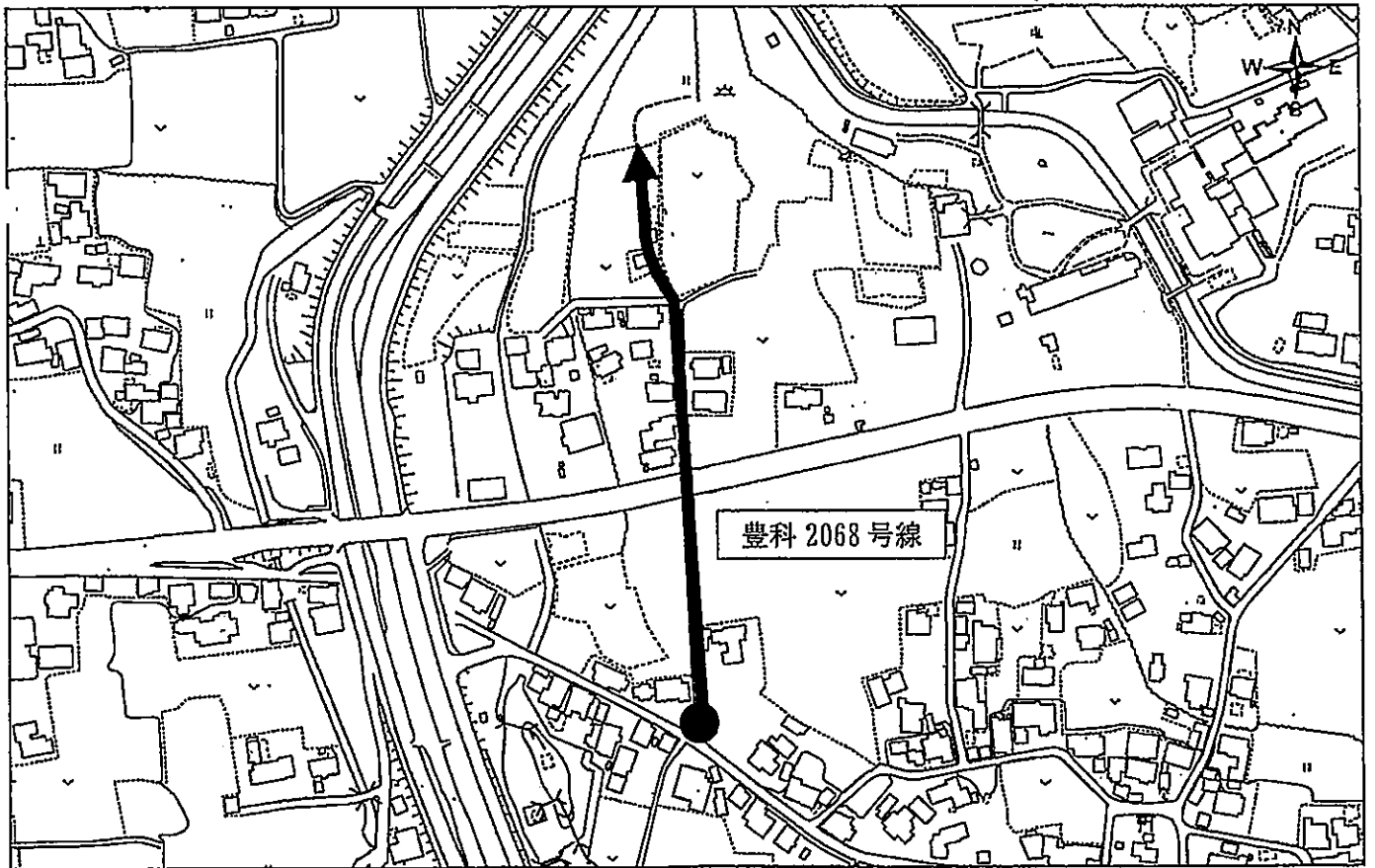
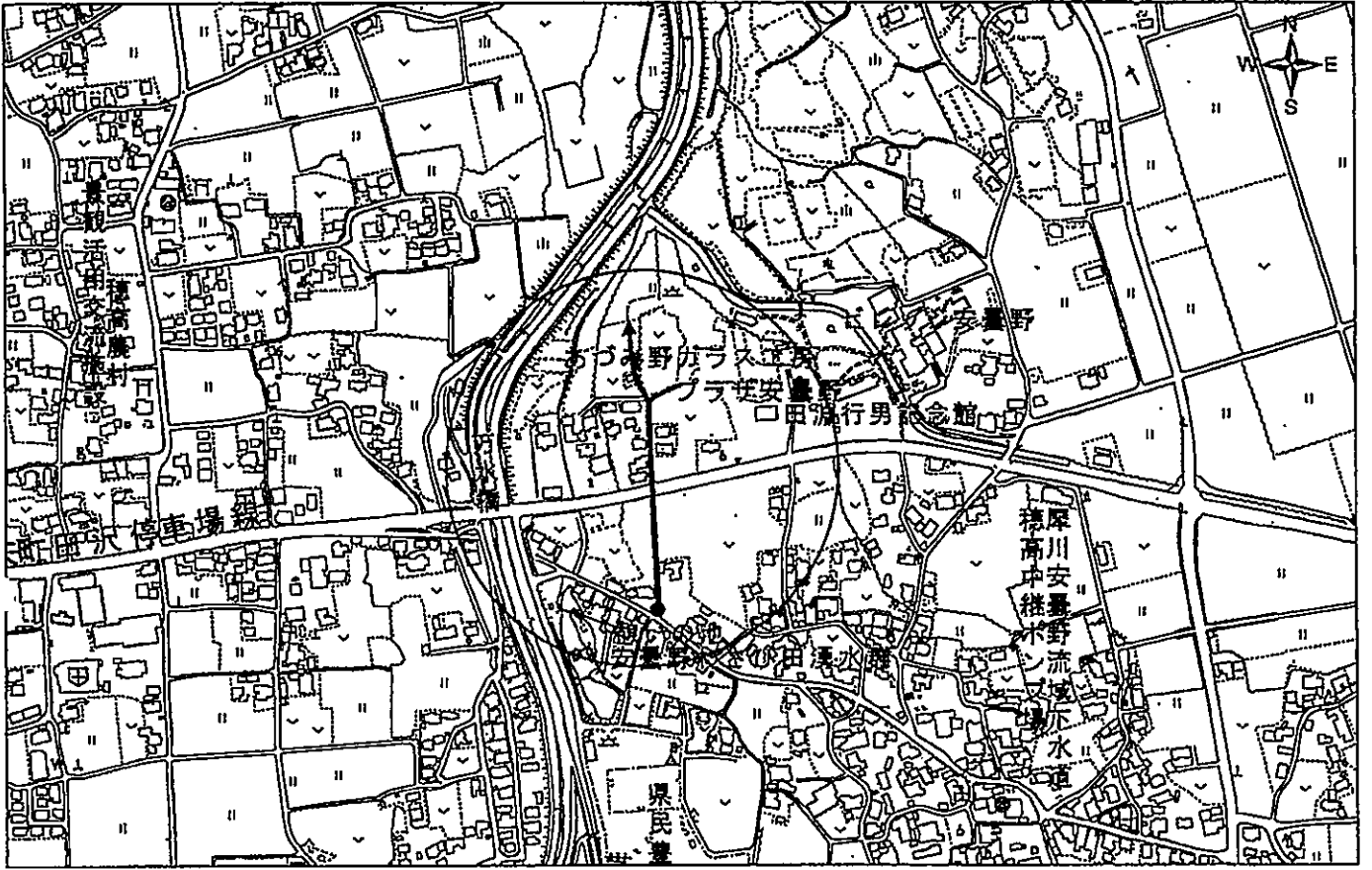
(別紙)

市道廃止路線調書

整理番号	路線番号	起点地番	延長(m)	重要な経過地	廃止理由
	路線名称	終点地番	幅員(m)		
1	12068	豊科南穂高4999-4番地先	L = 305.7		認定錯誤に伴う廃止
	豊科2068号線	豊科南穂高5006-2番地先	W = 1.5~5.5		
2	41492	堀金三田3075番地先	L = 110.2		認定錯誤に伴う廃止
	堀金1492号線	堀金三田3074番地先	W = 3.0		
3	31483	三郷明盛3717番地先	L = 111.5		機能喪失による廃止
	三郷1483号線	三郷明盛3718-3番地先	W = 0.9		
4	31484	三郷明盛3714番地先	L = 54.1		機能喪失による廃止
	三郷1484号線	三郷明盛3715番地先	W = 0.5		
5	31485	三郷明盛3713番地先	L = 96.7		機能喪失による廃止
	三郷1485号線	三郷明盛3712番地先	W = 0.9~1.2		
6	31721	三郷明盛219番地先	L = 40.9		機能喪失による廃止
	三郷1721号線	三郷明盛213-3番地先	W = 2.0~7.0		
7	52073	明科南陸郷3572-4番地先	L = 114.9		機能喪失による廃止
	明科2073号線	明科南陸郷3472-1番地先	W = 3.2~10.6		
8					
9					
10					

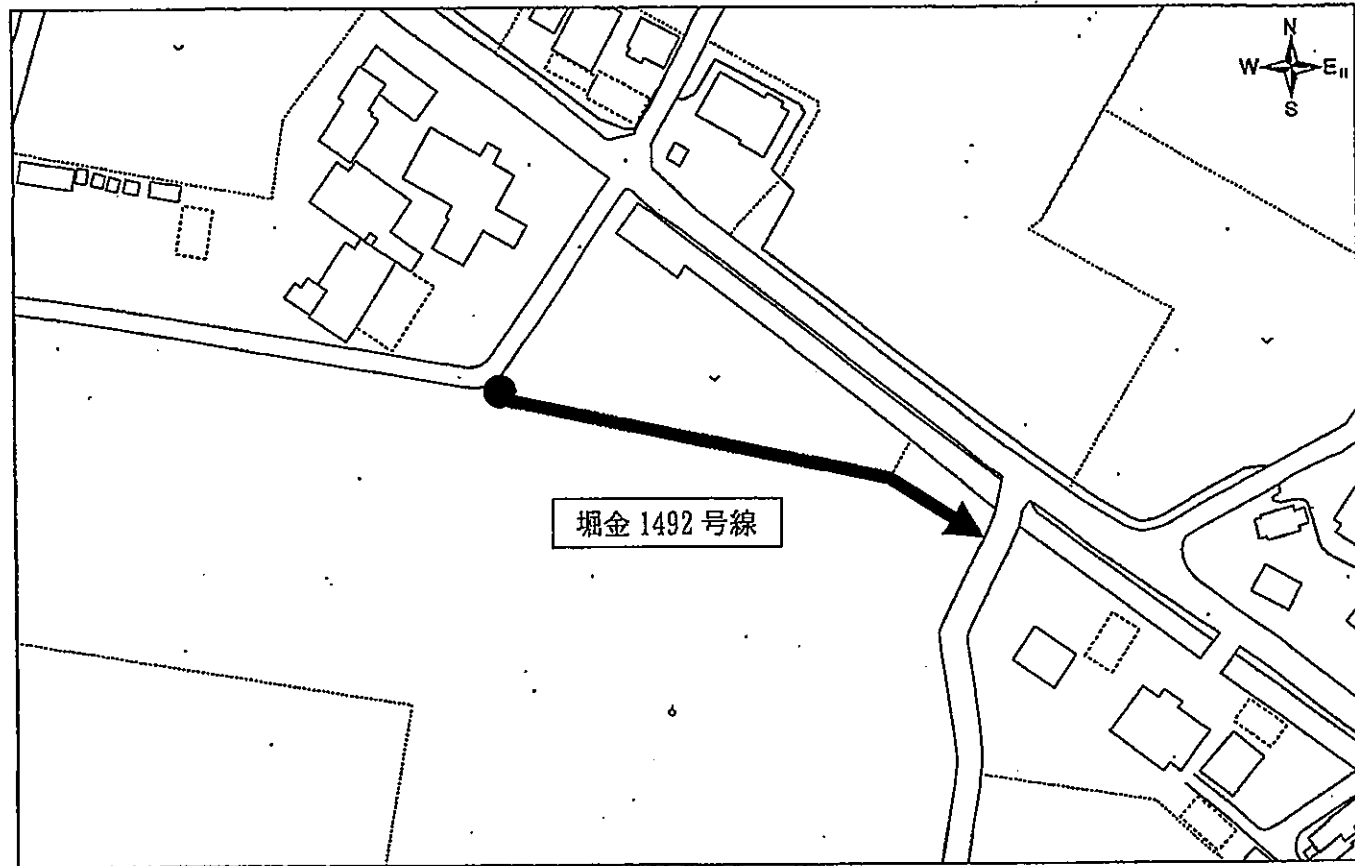
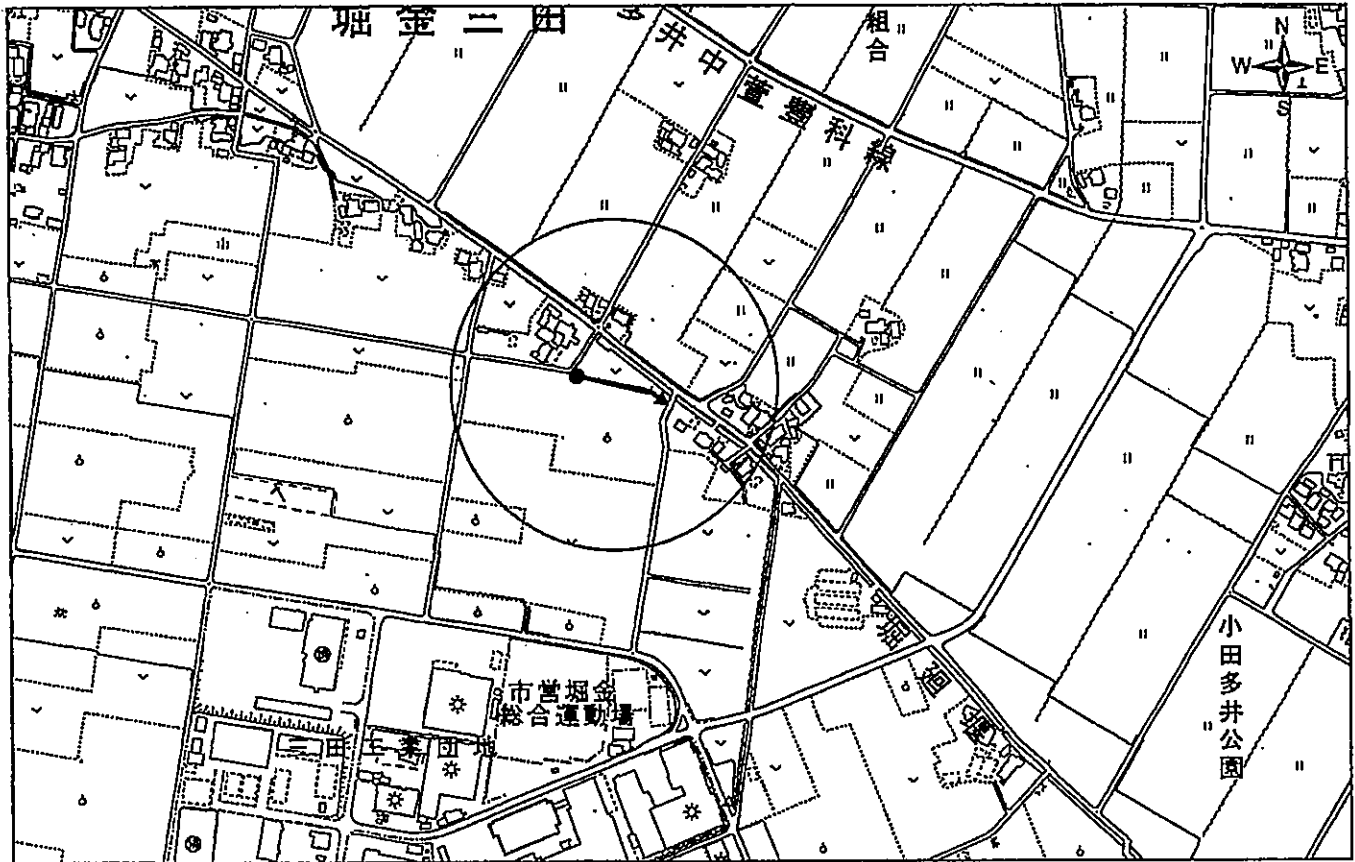
廃止路線位置図

整理番号 1



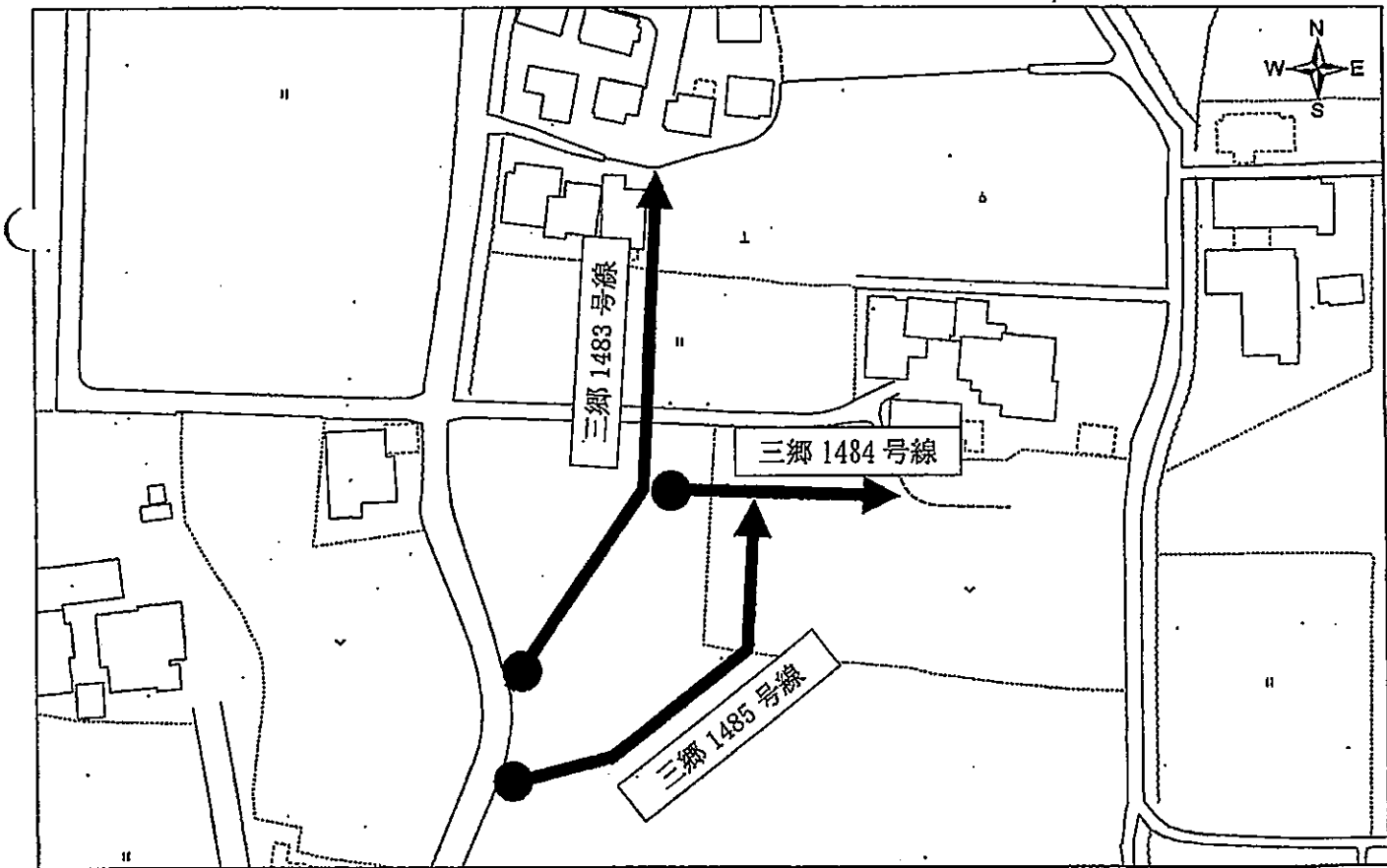
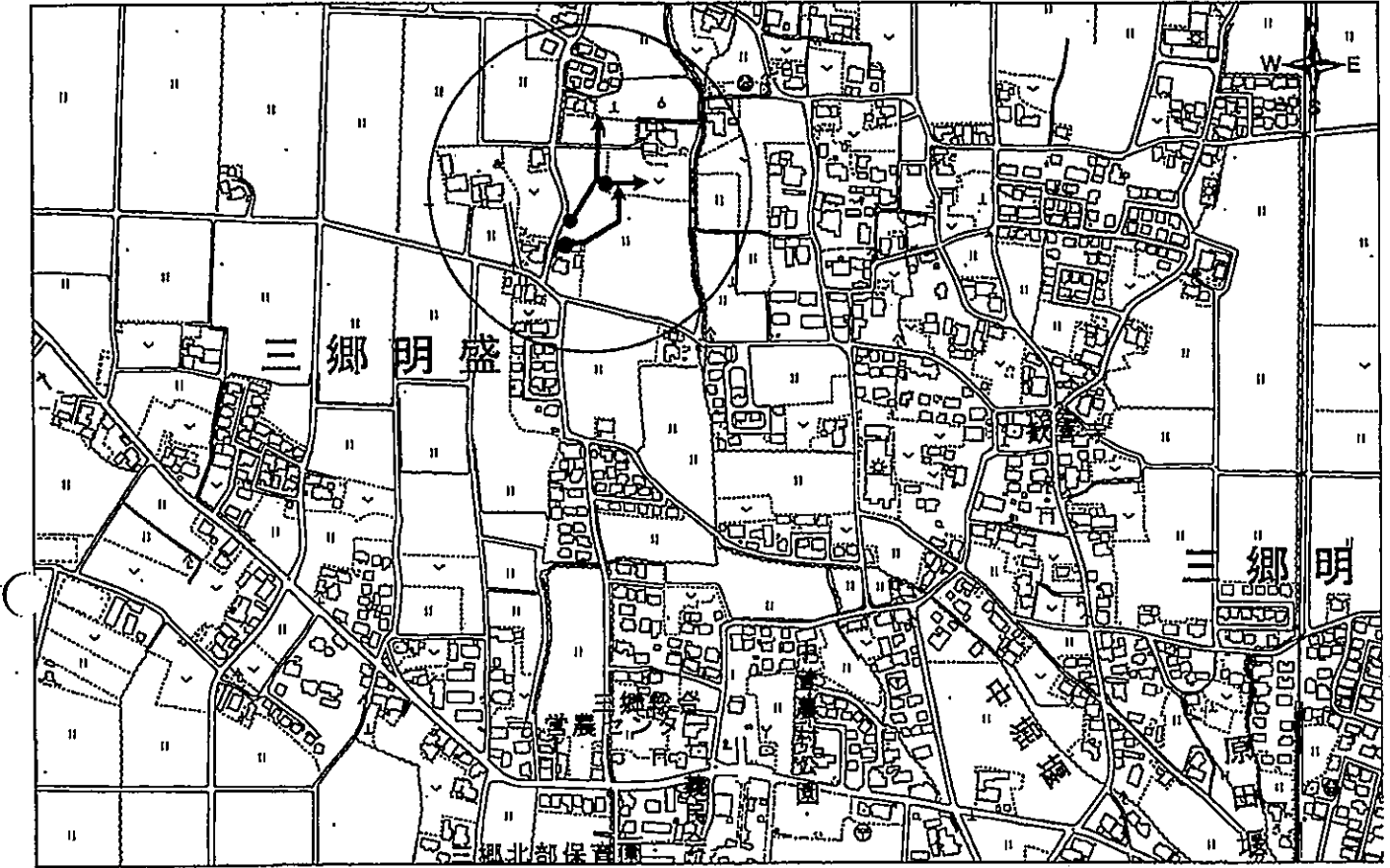
廃止路線位置図

整理番号2



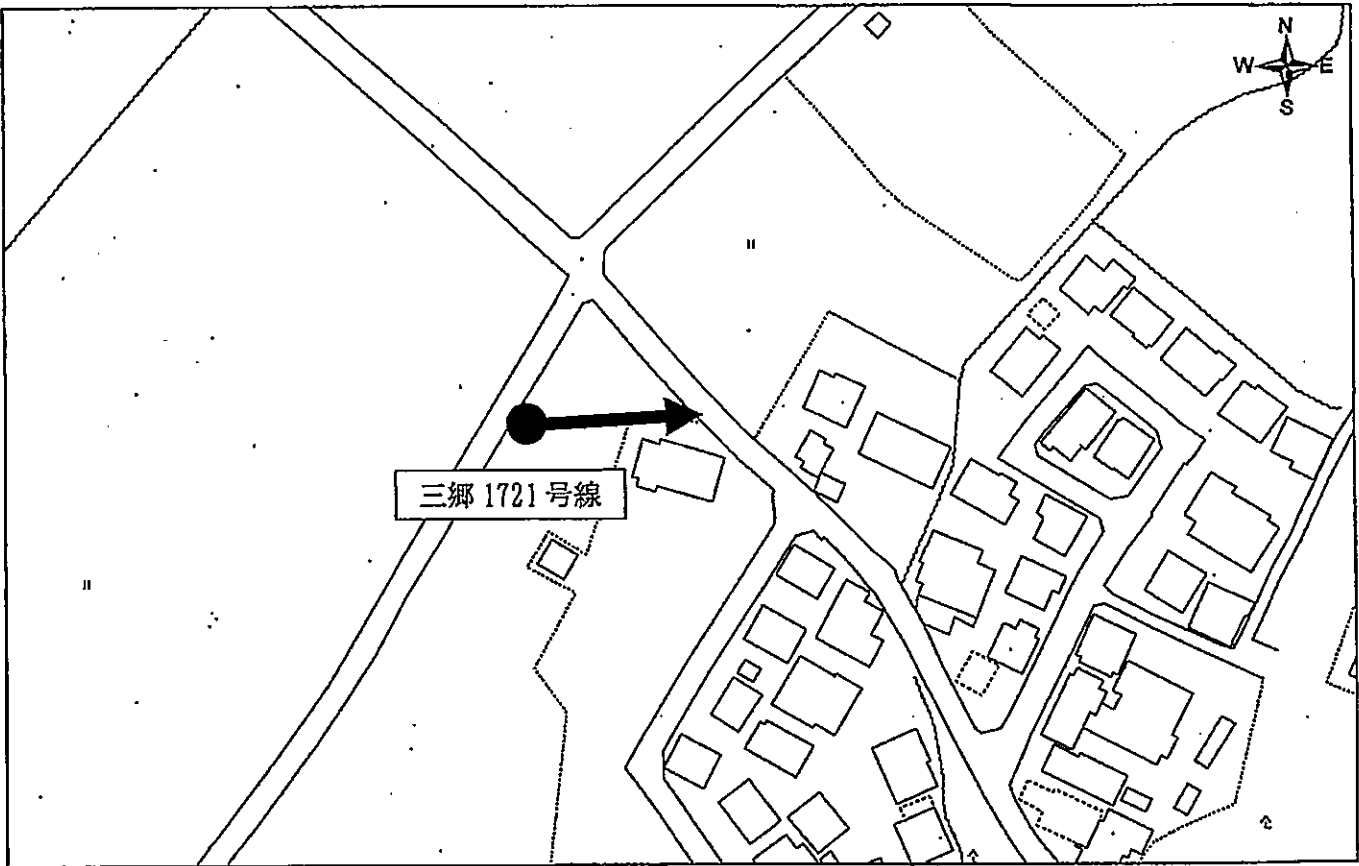
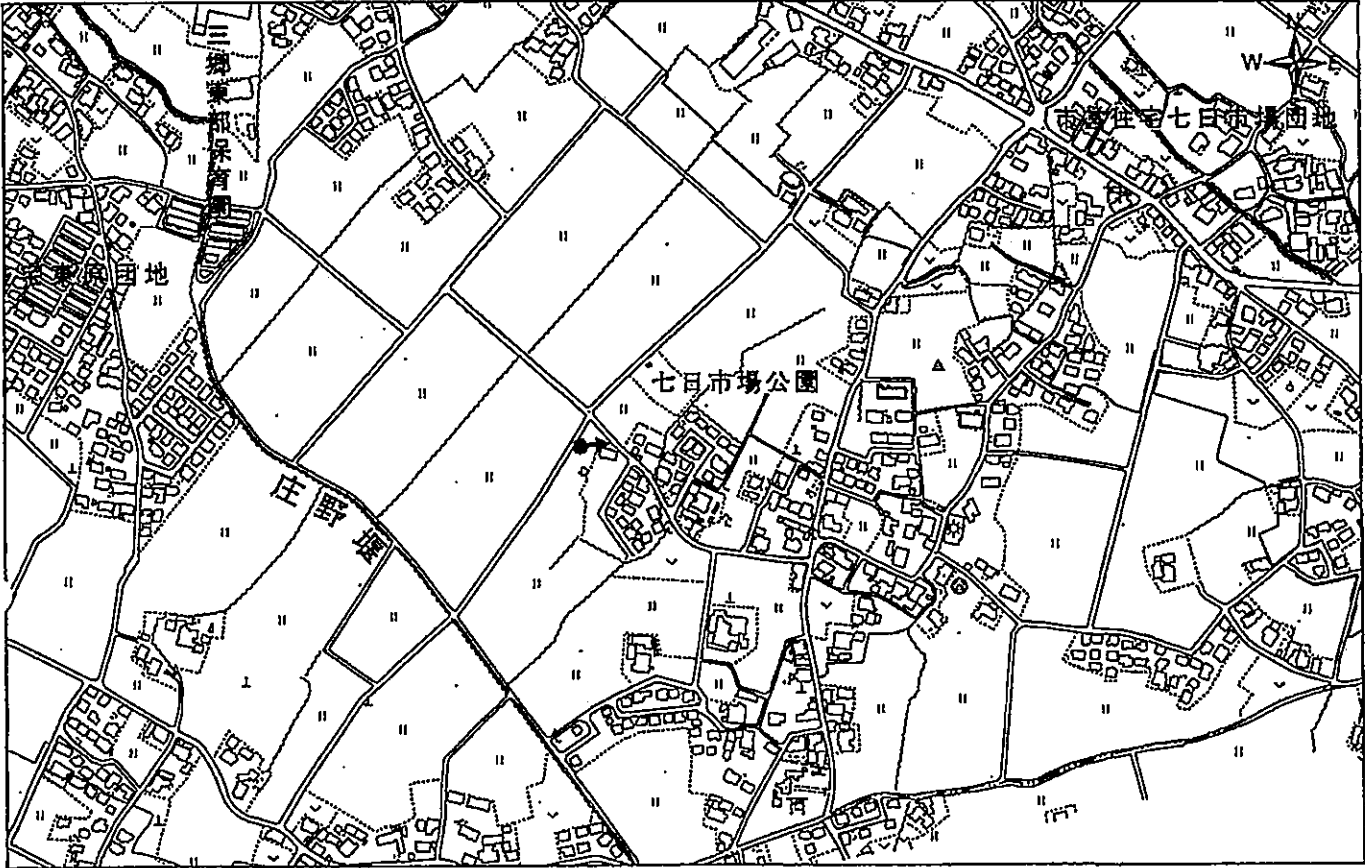
廃止路線位置図

整理番号 3~5



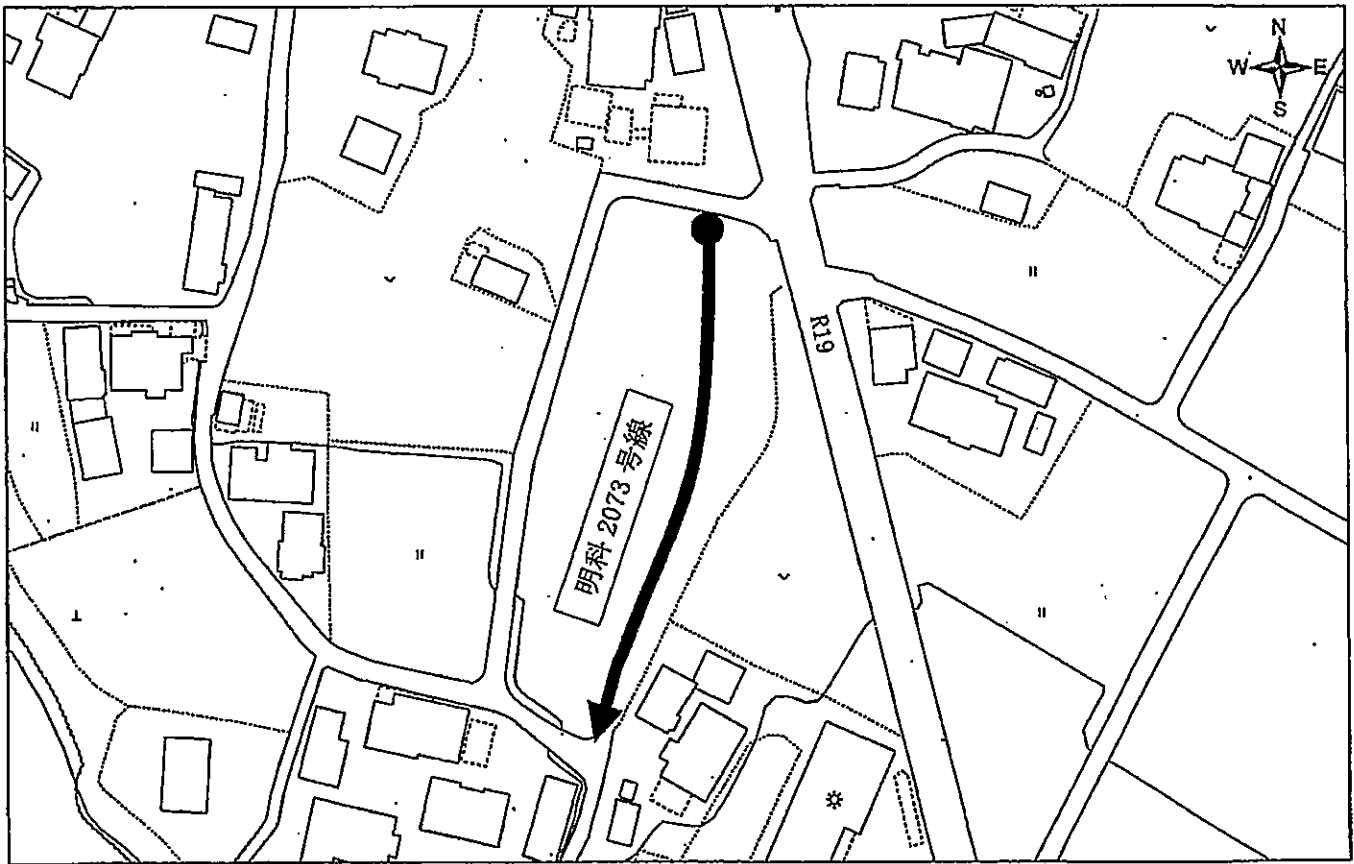
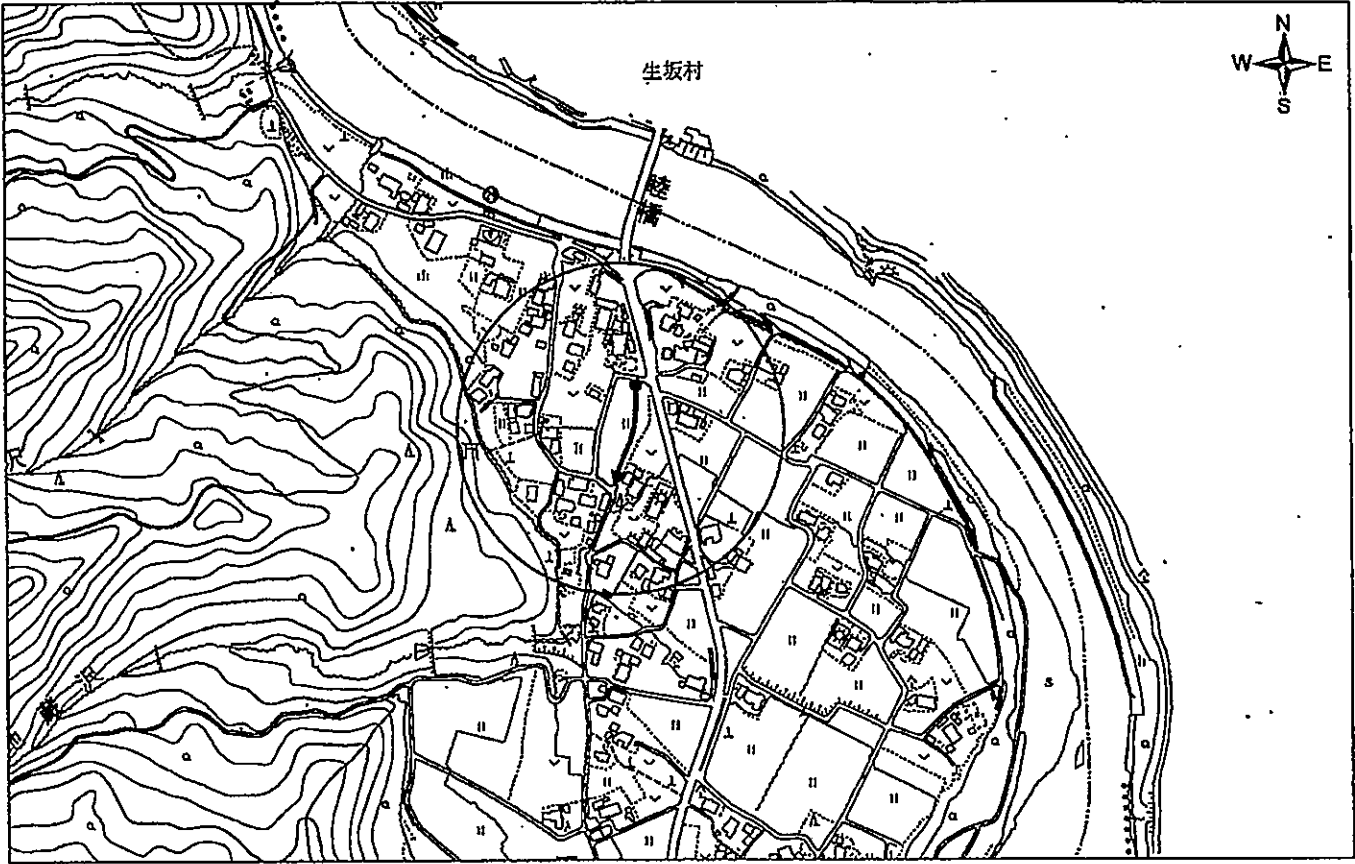
廃止路線位置図

整理番号6



廃止路線位置図

整理番号 7



議案第 37 号

市道の認定について

道路法（昭和 27 年法律第 180 号）第 8 条第 2 項の規定により、下記のとおり市道路線を認定したいので、議会の議決を求める。

記

別紙市道認定路線調書による。

令和 2 年 2 月 19 日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

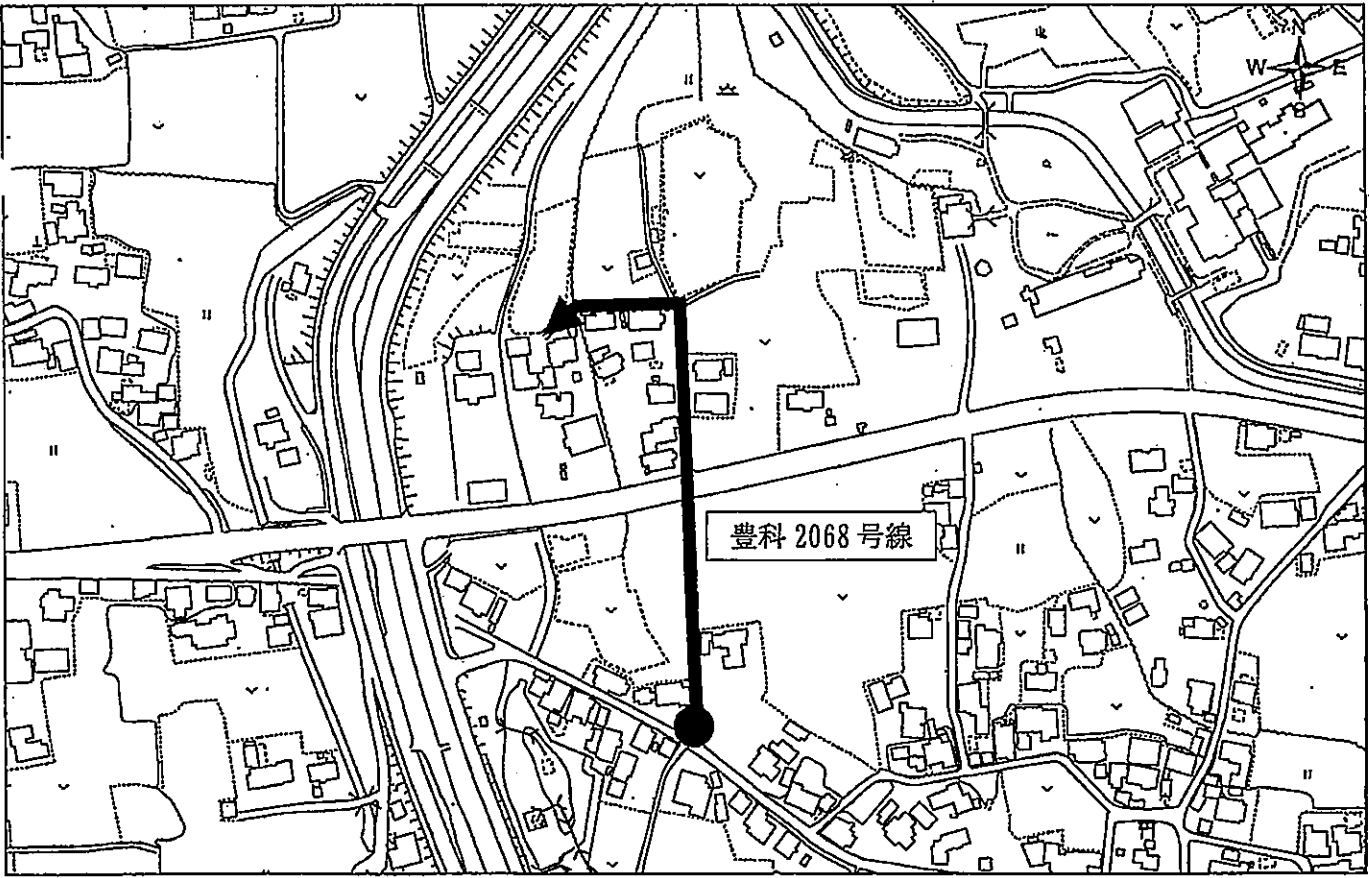
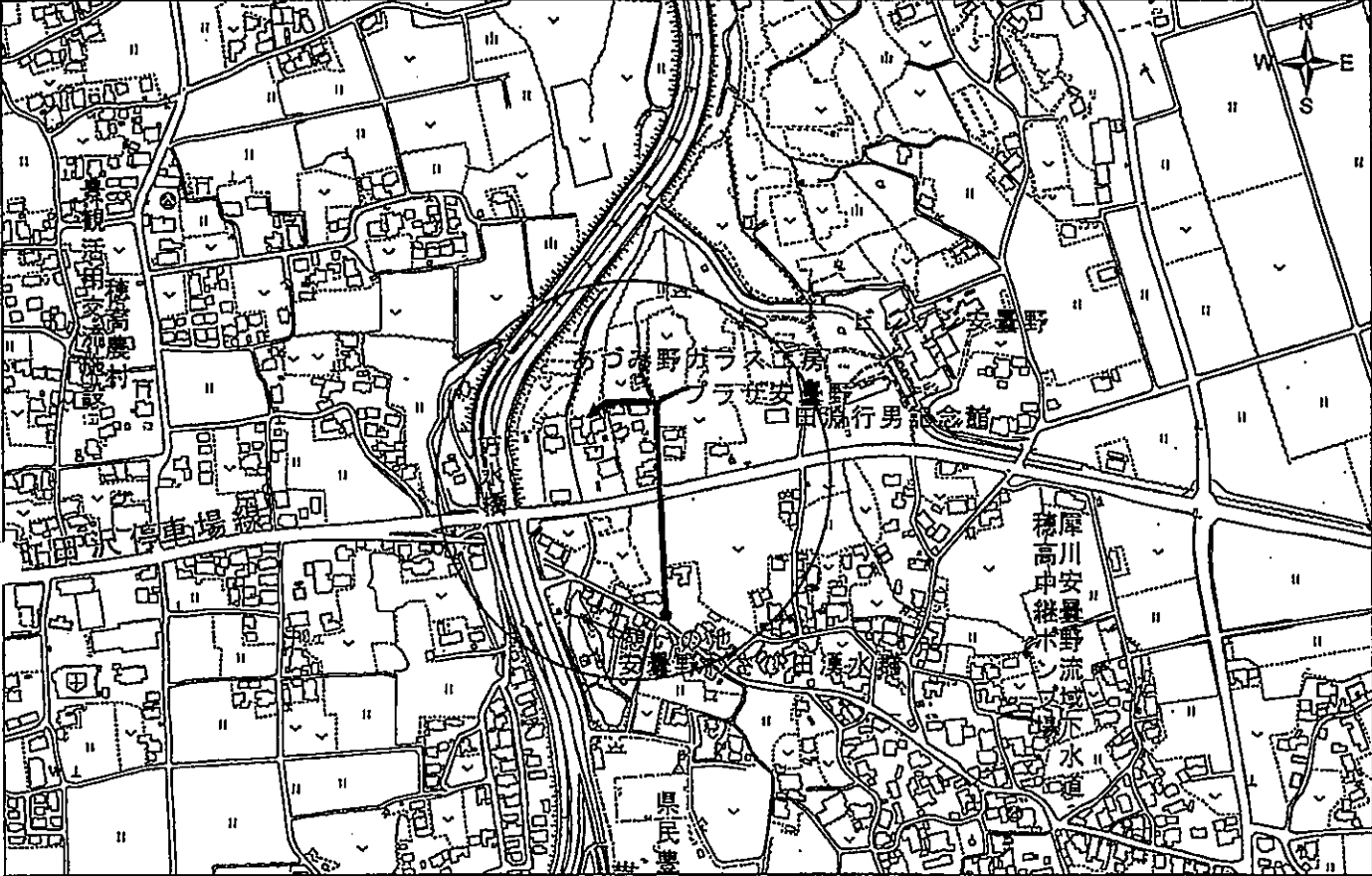
(別紙)

市道認定路線調書

整理番号	路線番号	起点地番	延長(m)	重要な経過地	認定理由
	路線名称	終点地番	幅員(m)		
1	12068	豊科南穂高4999-4番地先	L = 297.0		錯誤に伴う再認定
	豊科2068号線	豊科南穂高5005-84	W = 4.0~5.5		
2	21227	穂高有明271-16番地先	L = 49.6		宅地造成に伴う認定
	穂高1227号線	穂高有明271-18番地先	W = 6.0		
3	24686	穂高柏原2803-1番地先	L = 33.5		宅地造成に伴う認定
	穂高4686号線	穂高柏原2801-7番地先	W = 6.0		
4	24687	穂高柏原931-3番地先	L = 35.4		宅地造成に伴う認定
	穂高4687号線	穂高柏原931-5番地先	W = 6.0		
5	21228	穂高有明7303-3	L = 54.3		新規認定
	穂高1228号線	穂高有明7303-25	W = 5.0~10.4		
6	22533	穂高8272-20番地先	L = 52.1		新規認定
	穂高2533号線	穂高8272-22番地先	W = 6.2		

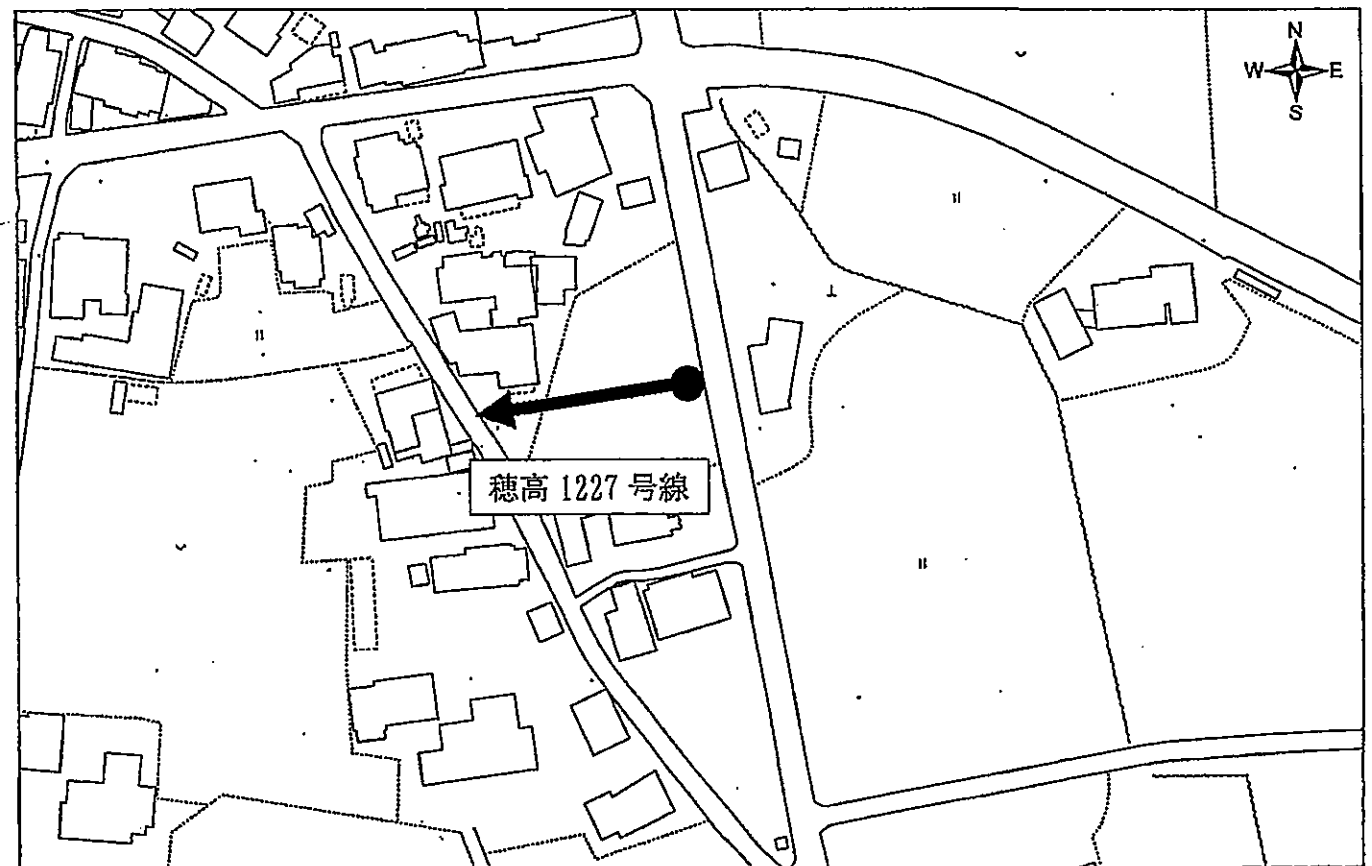
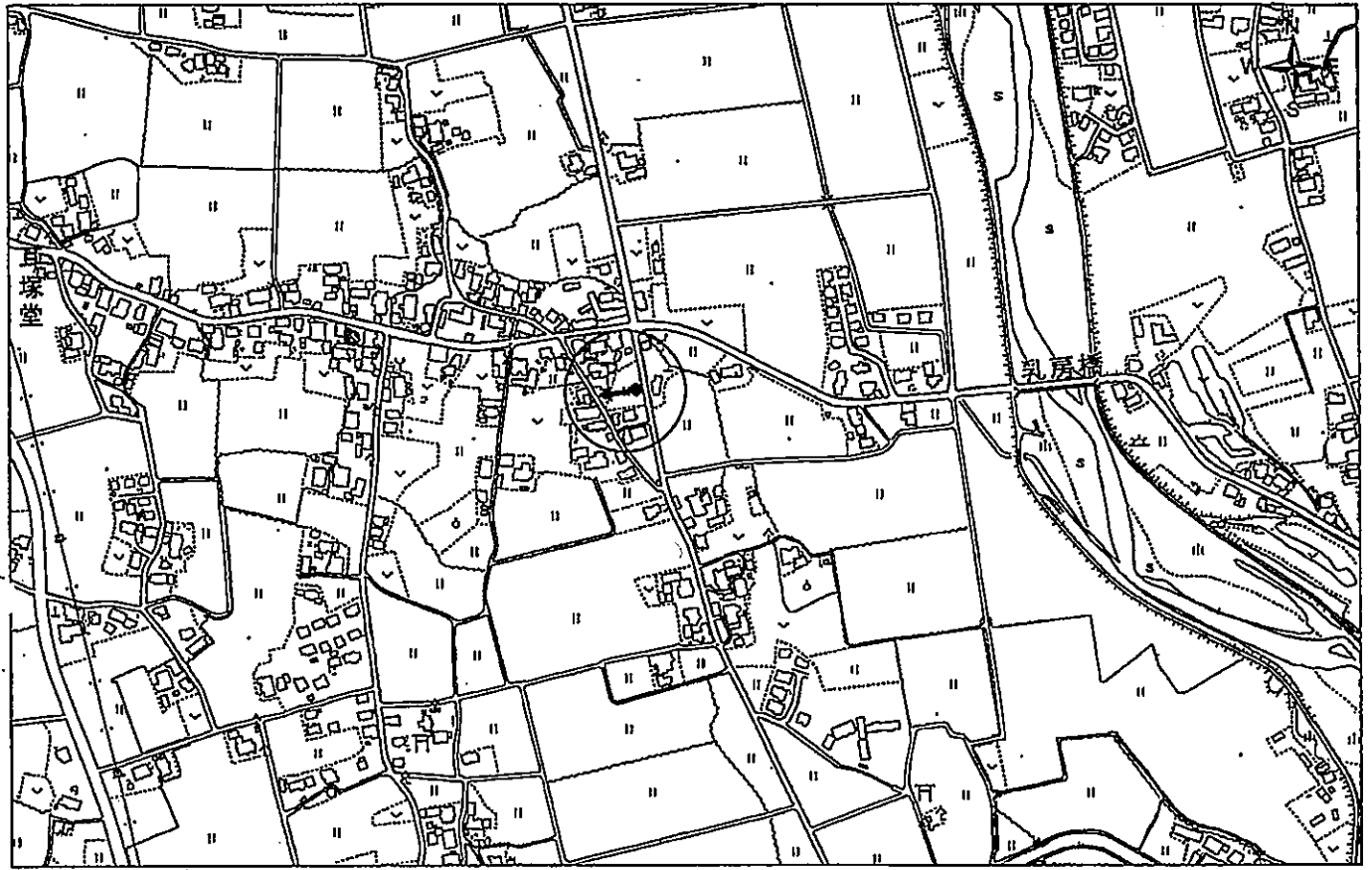
認定路線位置図

整理番号 1



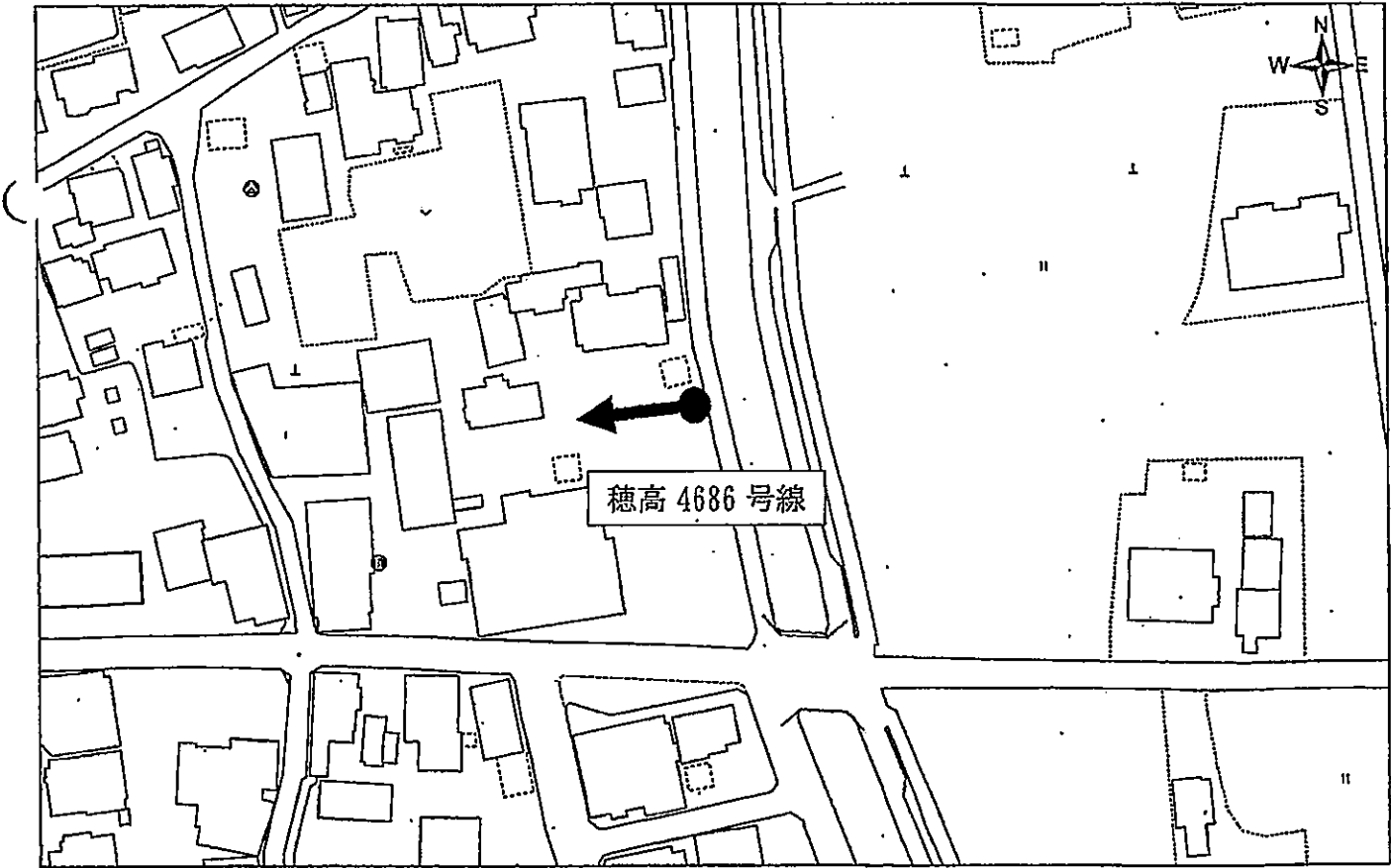
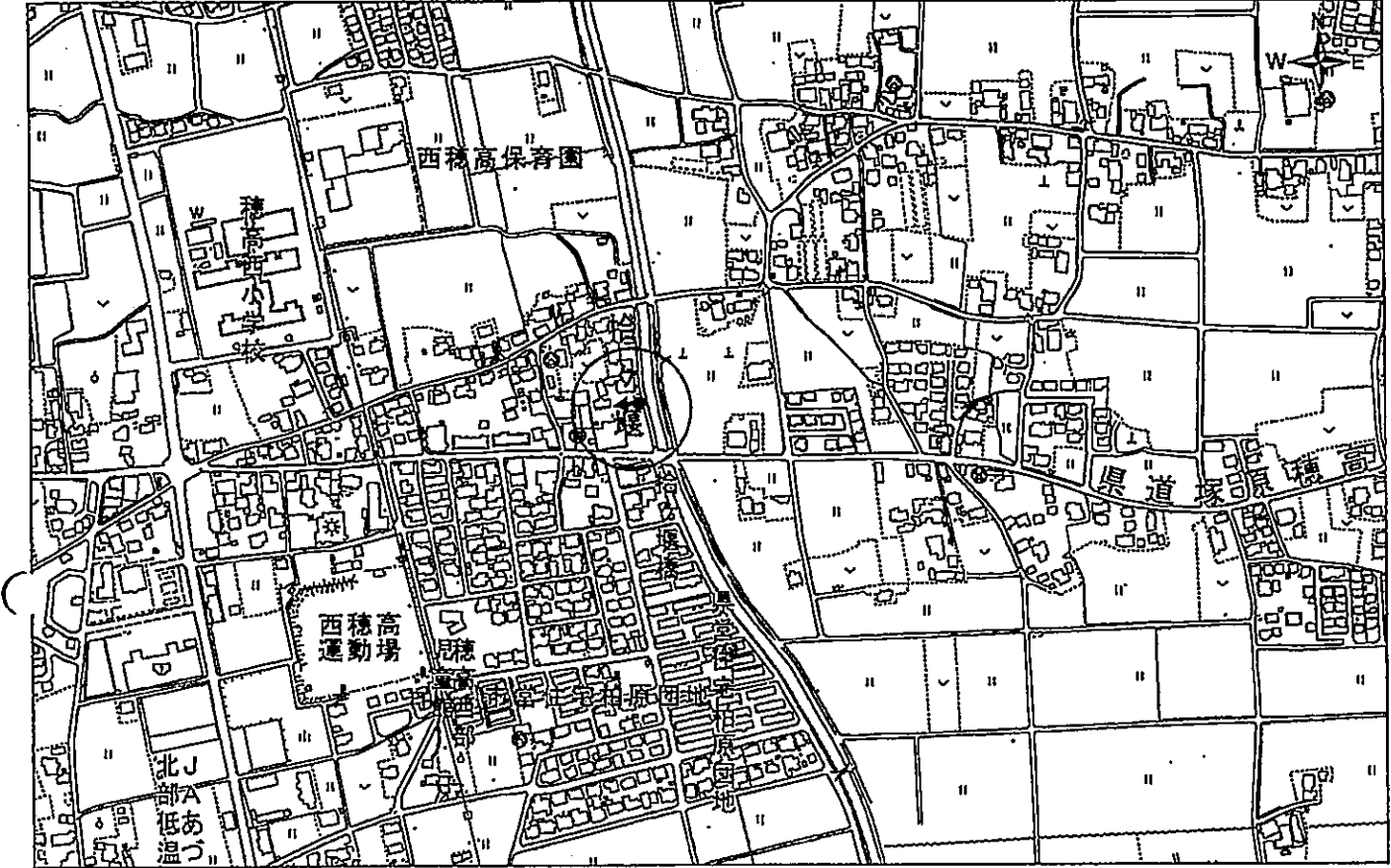
認定路線位置図

整理番号 2



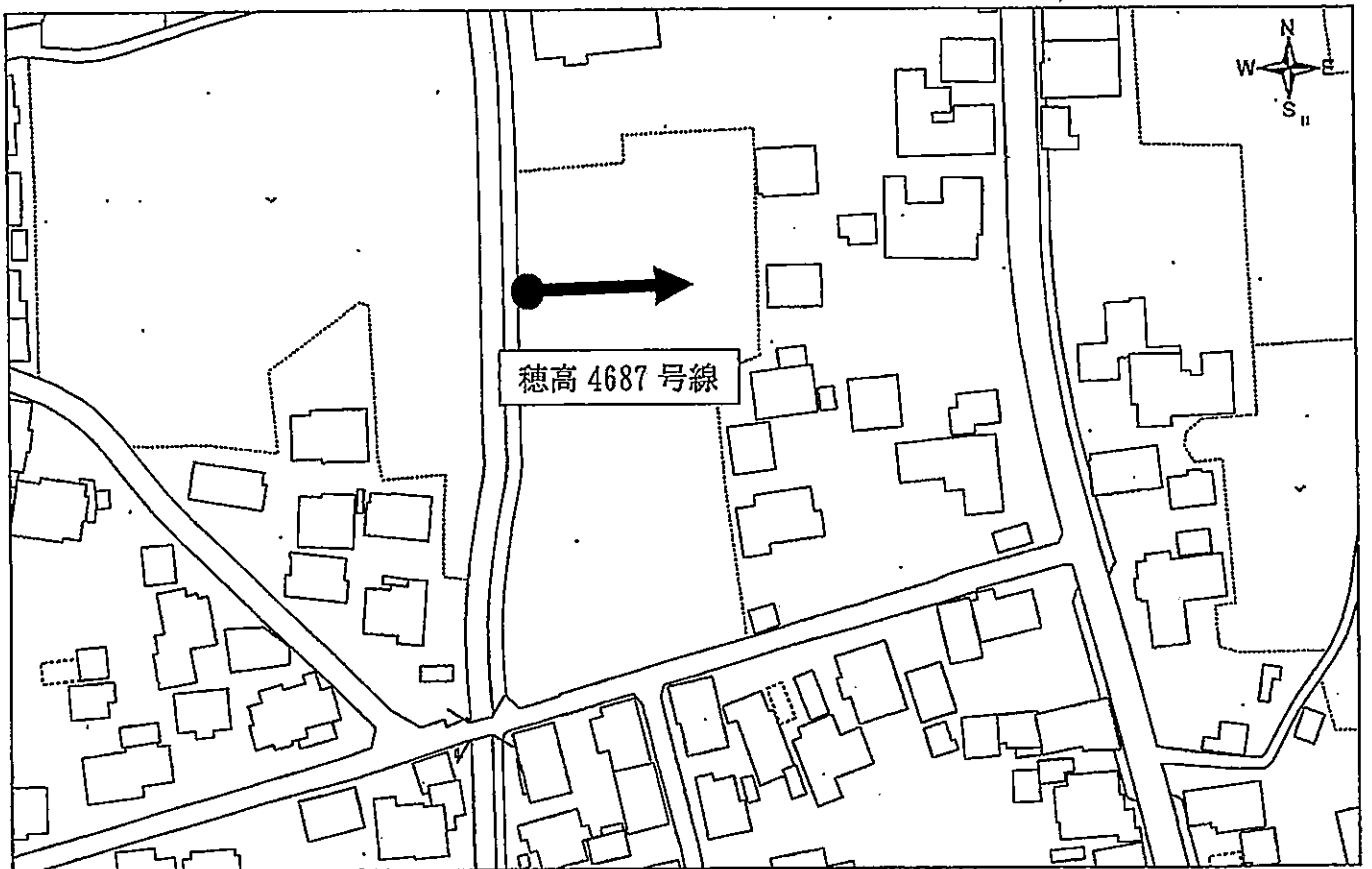
認定路線位置図

整理番号 3



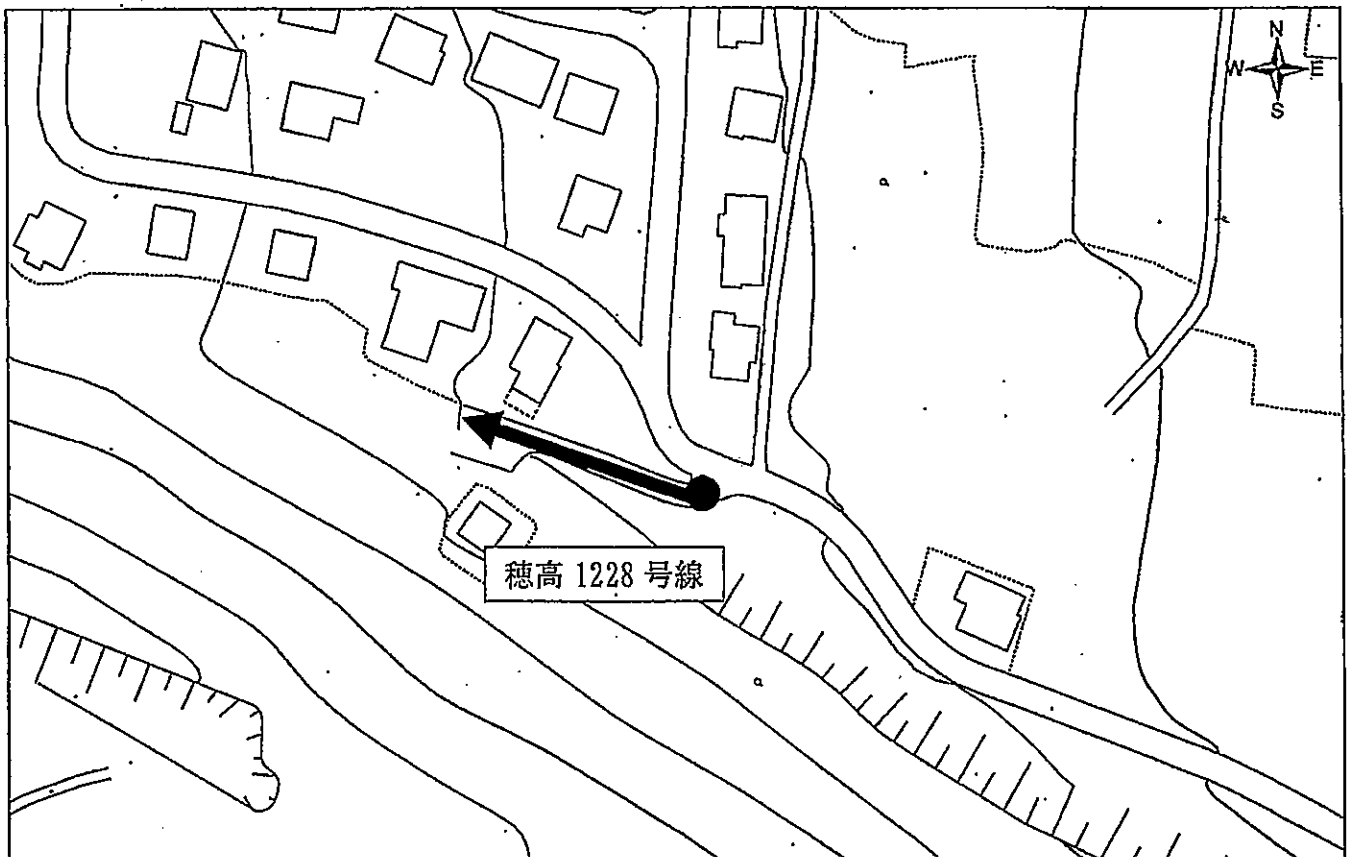
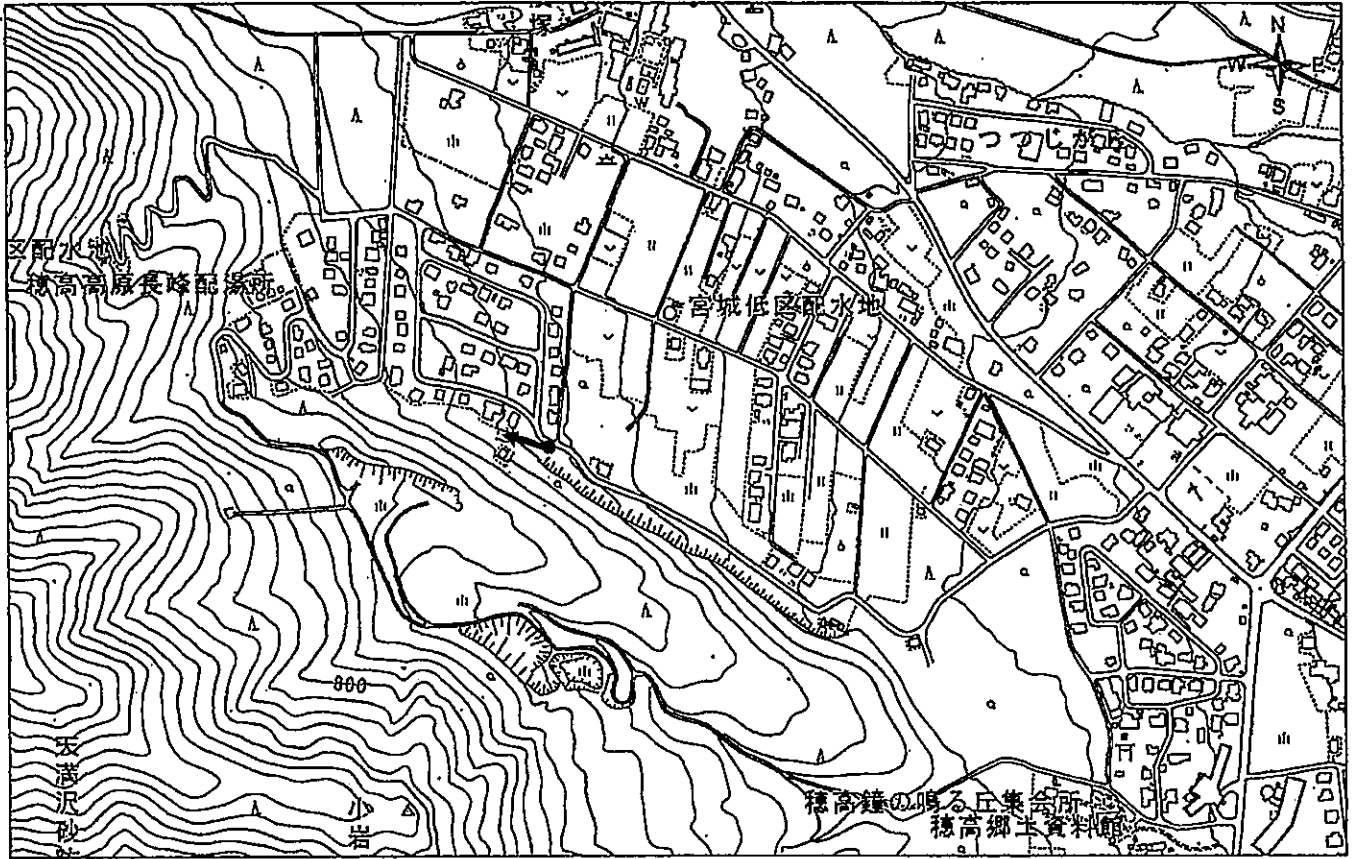
認定路線位置図

整理番号 4



認定路線位置図

整理番号 5



認定路線位置図

整理番号 6



議案第 38 号

穂高広域施設組合の共同処理する事務の変更に伴う穂高広域施設組合同規約の変更について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 286 条第 1 項の規定により、令和 2 年 4 月 1 日から穂高広域施設組合の共同処理する事務の変更に伴い、穂高広域施設組合同規約の一部を別紙のとおり変更するため、同法第 290 条の規定により議会の議決を求める。

令和 2 年 2 月 19 日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

別紙

共同処理する事務の変更に伴う穂高広域施設組合同規約の一部変更

東筑摩郡筑北保健衛生施設組合筑北クリーンセンターが、令和2年3月31日をもって受け入れ業務を終了することに伴い、筑北村のし尿、浄化槽汚泥、農業集落排水施設汚泥及び林業集落排水施設汚泥を穂高広域施設組合し尿処理施設へ投入し処理するにあたり、穂高広域施設組合同規約（平成4年2月1日長野県松本地方事務所指令3松地総第506号）の一部を次のとおり変更する。

穂高広域施設組合同規約の一部を変更する規約

穂高広域施設組合同規約（平成4年2月1日長野県松本地方事務所指令3松地総第506号）の一部を次のように変更する。

第3条を次のように改める。

（組合の共同処理する事務）

第3条 この組合は、次表右欄に掲げる関係市町村に係わる同表左欄の事務を共同処理する。

共同処理する事務	関係市町村
1 じんかい処理施設の設置、管理及び経営に関する事務 2 余熱利用健康保養施設並びにこれらに付属する周辺施設の設置、管理及び経営に関する事務	安曇野市、池田町、松川村、生坂村、筑北村、麻績村
3 し尿処理施設の設置、管理及び経営に関する事務	安曇野市、池田町、松川村、生坂村、筑北村

別表を次のように改める。

別表（第11条関係）

1 負担割合

区 分	市町村	負担割合	備 考
議会費、総務費、予備費	全組織市町村	均等割 10%	
		人口割 90%	
施設整備費	全組織市町村	均等割 10%	
		人口割 90%	

議案第39号

損害賠償の額を定めることについて

地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第13号の規定により、下記のとおり損害賠償の額を定めることについて、議会の議決を求める。

記

1 損害賠償の相手方

東京都調布市

2 事故の概要

令和元年9月14日、安曇野市明科中川手4639番地8、林道長峰線において、林道の法面から倒木が滑り落ち車に直撃し、前バンパー及び車体右側を損傷させたものである。

3 損害賠償の額

本事故の原因は、安曇野市が管理する林道の安全管理不備によるため、安曇野市の過失が100%とする。

よって、安曇野市は本件事故の相手方に対し、損害の解決金として1,840,094円を賠償するものとする。

なお、本件事故に関し、安曇野市及び相手方との間には、損害賠償金以外に何らの債権債務がないことを相互に確認する。

令和2年2月19日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

議案第 40 号

令和元年度社会資本整備総合交付金事業（雪寒機械購入）凍結防止剤散布車購入に係る売買契約について

令和元年度社会資本整備総合交付金事業（雪寒機械購入）凍結防止剤散布車購入について、下記のとおり売買契約を締結するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 8 号及び安曇野市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成 17 年安曇野市条例第 48 号）第 3 条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 令和元年度社会資本整備総合交付金事業（雪寒機械購入）凍結防止剤散布車購入
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約金額 22,550,000 円
- 4 契約の相手方 安曇野市堀金三田 4134 番地
甲信イシコ株式会社
代表取締役 猿田 実

令和 2 年 2 月 19 日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘